

作成日：2021 年 10 月 31 日

臨床研究課題名：

年齢・性別・左右眼による**客観的眼球回旋(乳頭黄斑角:DFA)**の評価に関する後方視的研究

研究の目的

2016 年 1 月～2021 年 8 月に当院で撮影された眼底写真から**乳頭黄斑角(disc-fovea angle; DFA)**を測定し、年齢群・性別・左右眼による差を検討することを目的とします。

なおこの研究は、当院では以下の研究者が対応します。

研究責任視能訓練士： 眼科 高橋 慎也

研究の方法(後方視的観察研究)

- **対象**:2016 年 1 月～2021 年 8 月に小沢眼科内科病院で眼底撮影(Topcon Triton)を実施した 10～90 歳の患者様
- **主な除外基準**:斜視の既往、視力(logMAR)0.4 以上、画質不良、眼球運動や前庭機能に影響する疾患・薬剤等
- **解析項目**:年齢、性別、左右眼、DFA など(診療録の必要最小限項目のみを使用します)
- **測定**:ImageJ の Angle Tool を用いて、中心窩と視神経乳頭中心を結ぶ線と水平線のなす角(DFA)を測定します。中心窩—乳頭線が水平線より上に位置する場合は外回旋(+)、下に位置する場合は**内回旋(-)**と分類します。

研究期間

データ収集期間は 2016 年 1 月～2021 年 8 月。解析・公表期間は 2021 年 10 月～2026 年 3 月(予定)。

研究機関

- **研究実施機関**:小沢眼科内科病院(茨城県水戸市吉沢町 246-6 〒310-0845)

あなたの個人情報に係わる内容は保護されます。

試験を通じて得られたあなたに係わる記録が学術雑誌や学会で発表されることがあります。しかし得られた情報はコード化した番号で管理されるため、得られたデータが報告書などであなたのデータであると特定されることはありませんので、あなたの個人情報に係わる情報（住所・氏名・電話番号など）は保護されます。

得られた医学情報の権利および利益相反について

本研究により予想される利害の衝突はないと考えています。

この研究は必要な手続きを経て実施しています。

この研究は、小沢眼科内科病院の生命倫理委員会において、倫理性や科学性が十分であるかどうかの審査を受け、理事長より実施することが承認されています。またこの委員会では、この試験が適正に実施されているか継続して審査を行います。

本研究について詳しい情報が欲しい場合の連絡先

この臨床研究について知りたいことや、ご心配なことがありましたら、遠慮なくご相談ください。また、この研究にあなたご自身のデータを使用されることを希望されない方は、ご連絡ください。

研究に協力しないことによって不利益な取り扱いを受けることはありません。

この調査の対象となられる方で、ご自分あるいはご家族の情報を登録したくない場合は、2024年4月30日までに下記連絡先までご連絡下さい。なお、お申し出がなかった場合には、参加を了承していただいたものとさせていただきます。

小沢眼科内科病院

〒310-0845 茨城県水戸市吉沢町 2 4 6-6

所属・担当者名：眼科視能訓練科・高橋 慎也

代表電話：029-246-2111（月～土曜日 8 時～18 時）